| 学校番号 | 3021 |
|---|---|

# 令和２年度　英語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 英語 | 英語表現 | 2 | 第２学年 | CROWN English Expression II New Edition（三省堂）<br>Scramble　（旺文社）<br>ブレイクスルー総合英語　（美誠社） |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「英語表現」の授業では、英語を通じて，事実や意見などを多様な観点から考察し，論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばすことを目指します。４技能の中で特に「書く」、「話す」力を高めることに重点を置き、パラグラフやエッセイの構成を理解して実際に書く力を身につける活動を行います。

・ 教科書 CROWN English Expression II の Part 1、Part 2、Part3 を織り交ぜながら進んで行きます。Part 1 は、文法を重視した文レベルの表現力をつけることに重点がおかれています。Part 2 では、基本的なパラグラフの構成を学びまとまりのある文章を書くスキルを身につけることを目標とした内容です。Part3 はスピーキング編でプレゼンテーションやディスカッション、ディベートの方法を学びます。また、全体を通じて 500 ~ 600 語程度のまとまりのある文章（エッセイ）を書くことを目標とします。

・ １クラスを２つのグループに分けた少人数クラス。

・ ２週間に１回程度、ネイティブによる指導も取り入れます。身近な話題からグローバルな問題までさまざまなトピックについて自分の意見をまとめて発表する練習をします。授業で配布するプリント教材も教科書に加えて使います。書いたものを発表することにより効果的なプレゼンテーション・スキルを身につけることを目指します。後期はディベートを行います。

・ Scramble を用いて１０分程度、文法・語法テストを行います。１年次に学習した英文法の定着を図り、大学入試に対応できるレベルまで高めることが目標です。理解できない場合は１年次に使用した『ブレイクスルー総合英語』の該当箇所を復習し、さらに理解を深めることが大切です。辞書とともにいつも手元に置いて学習の助けとして使うこと。Scramble は定期テスト範囲に含まれます

## 2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「英語表現」（２単位）「異文化理解」（４単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | 科目<br>評価 | 学習到達目標 | 科目<br>評価 | 学習到達目標 | 科目<br>評価 | 学習到達目標 | 科目<br>評価 |
| ・身近な話題や、社会的な問題について自分の意見を即座に話すことができる。<br>・与えられたテーマについて調べた上で、論理的に自分の考えを発表することができる。<br>・ディスカッションやディベートで相手の意見に対し、質問や反論ができる。 | 英語表現<br>パフォーマンステスト(スピーチプレゼンテーション,ディベート)<br>ディベート試合の勝敗 | ・500～600 語程度のエッセイを具体的な事例や理由を添えて論理の明確な英文で､時間をかけた修正を経て書くことができる。<br>･身近なトピックに関して自分の意見を即座に 100 語程度で書くことができる。 | 異文化理解<br>課題(エッセイライティング)<br>英語表現<br>定期考査<br>(80 語エッセイライティングテスト) | ・はっきりと話されれば、300 語程度のニュースやレクチャーを聴いて、内容を把握することができる。<br>・様々な状況下での自然な速さでの日常会話を聞き取ることができる。 | 異文化理解<br>定期考査<br>リスニングテスト<br>ワークシート | ・小説やエッセイなど 400 語程度の文を 130wpm で読み、内容を把握することができる。<br>・社会問題や科学をテーマとした 400～500 語程度の文を正確に読むことができる。 | 異文化理解<br>定期考査<br>(筆記)<br>理解度チェックテスト<br>ワークシート |

## 3　学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | 英語表現の能力 | 英語理解の能力 | 言語や文化についての知識・理解 |
|---|---|---|---|---|

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 実施方法 | 個人／ペア／グループでの言語活動の観察とワークシートの内容チェック | CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」<br>スピーチ／プレゼンテーション／ディベートのパフォーマンス、定期考査・課題でのエッセイライティング(80 語) | CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」<br>定期考査（筆記）、授業中の理解度チェックテスト、ワークシートを提出させ、取組み状況のチェック | 定期考査(筆記)<br>ワークシートを提出させ、取組み状況をチェック |
| 上に示す観点に基づいて、定期考査毎に評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | | |

## 4 学習の活動

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Part1<br>Lesson 1<br>言語 | [トピック]<br>英語の借用語<br>[言語材料]<br>・時制<br>・助動詞<br>・受動態 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・自分の知る和製英語を紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・時制・助動詞・受動態についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | ・和製英語についてペアで話しあう。 | ・自分の知る和製英語を紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>・時制・助動詞・受動態についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | ペアでの言語活動を観察。 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・時制、助動詞、受動態を理解して適切な英語を書く。 | ・和製英語について自分の意見をワークシートに英語で書きペアで伝えあう。 | ・時制、助動詞、受動態を理解して適切な英語を書くことができる。 | ワークシートチェック |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・英語の借用語についての短い文章の内容を読みとる。 | ・英語の借用語についての短い文章を読む。 | ・英語の借用語についての短い英文を読み内容を理解することができる。 | 授業中の T/F quiz<br>定期考査(筆記) |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・時制、助動詞、受動態についての理解を深める。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認し練習問題に取り組む。 | ・時制、助動詞、受動態についての理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| Part 1<br>Lesson 2<br>食文化 | [トピック]<br>インスタント・ラーメン<br>[言語材料]<br>・不定詞動名詞分詞 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・ 日本食を紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・ 不定詞、動名詞、分詞についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | ・日本食についてペアで話しあう。 | ・日本食を紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>・不定詞、動名詞、分詞についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | ペアでの言語活動を観察。 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・日本食を紹介して話す。<br>・時制、助動詞、受動態を理解して適切な英語を書く。 | ・日本食を紹介する英文をワークシートに書きペアで伝えあう。 | ・日本食を紹介して話すことができる。<br>・不定詞、動名詞、分詞を理解して適切な英語を書くことができる。 | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・時制、助動詞、受動態についての理解を深める。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認し練習問題に取り組む。 | ・時制、助動詞、受動態についての理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | ・不定詞動名詞分詞についての理解を深める。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 | ・不定詞動名詞分詞についての理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記) |
| Part 2<br>Lesson 1<br>感情をあらわす表現 | [トピック]<br>・ジョン万次郎の手紙<br>[言語材料]<br>・感謝・祝福、喜び・同情・心配、確信の表現 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・ お礼の気持ちを表すことに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。 | ・お礼の気持ちをペアで会話し伝え合う。 | ・お礼の気持ちを表すことに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>・ | ペアでの言語活動を観察。 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・感謝・祝福、喜び・同情・心配、確信の表現を使って適切な英語を書く。 | ・お礼の手紙の英文をワークシートに書きペアで伝えあう。 | 感謝・祝福、喜び・同情・心配、確信の表現を使って適切な英語を書くことができる。 | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・感謝・祝福、喜び・同情・心配、確信の表現についての理解を深める。 | ・ジョン万次郎のお礼の手紙の中で用いられている英語の意味や用法を確認し練習問題に取り組む。 | ・感謝・祝福、喜び・同情・心配、確信の表現についての理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・感謝・祝福、喜び・同情・心配、確信の表現について文化的背景の理解を深める。 | ・ジョン万次郎のお礼の手紙の中で用いられている表現の裏にある文化を考察する。 | ・感謝・祝福、喜び・同情・心配、確信の表現について文化的背景の理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記) |
| Part 2<br>Lesson 2<br>希望・願望、依頼・要請、許可 | [トピック]<br>・スヌーピーの気持ち<br>[言語材料]<br>・希望・願望、依頼・要請、許可の表現 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・依頼の気持ちを表すことに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。 | ・依頼の気持ちをペアで会話し伝え合う。 | ・依頼の気持ちを表すことに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>・ | ペアでの言語活動を観察。 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・希望・願望、依頼・要請、許可の表現を使って適切な英語を書く。 | ・依頼のメールの英文をワークシートに書きペアで伝えあう。 | 希望・願望、依頼・要請、許可の表現を使って適切な英語を書くことができる。 | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・希望・願望、依頼・要請、許可の表現についての理解を深める。 | ・英語の漫画で用いられている英語の意味や用法を確認し練習問題に取り組む。 | ・希望・願望、依頼・要請、許可の表現についての理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・希望・願望、依頼・要請、許可の表現について文化的背景の理解を深める。 | ・英語の漫画の中で用いられている表現の裏にある文化を考察する。 | ・希望・願望、依頼・要請、許可の表現について文化的背景の理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記) |
| Part2<br>パラグラフ・ライティングへ向けて① | [学習項目]<br>主題文と支持文 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・主題文と支持文のあるパラグラフを書くことに積極的に取り組む。 | ・尊敬する人についてワークシートにメモをしながら１分で話し、お互いに伝えあう。 | ・主題文と支持文のあるパラグラフを書くことに積極的に取り組むことができる。 | 観察 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・主題文と支持文の役割を理解し，理由や例を適切に挙げながらパラ | ・尊敬する人についてワークシートにパラグラフを書く。 | ・主題文と支持文の役割を理解し，理由や例を適切に挙げながらパラグ | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | グラフを書く。 | | ラフを書くことができる。 | 内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・パラグラフの構成要素である主題文, 支持文, まとめ文について理解する。 | ・自分で主題文と支持文を意識しながら英文を読む。 | ・パラグラフの構成要素である主題文，支持文，まとめ文について理解できる。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・人物を描写する表現を効果的に使う。 | ・本文中で用いられている表現を確認する。 | ・人物を描写する表現を効果的に使うことができる。 | 定期考査(筆記) |
| Part 3<br>Speaking 1 | [学習項目]<br>スピーチとプレゼンテーション | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・スピーチとプレゼンテーションに積極的に取り組む。 | ・短いスピーチをペアで行う。 | ・スピーチとプレゼンテーションに積極的に取り組むことができる。 | ペアでの言語活動を観察。 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・スピーチとプレゼンテーションの原稿を適切な英語を使って書く。 | ・スピーチとプレゼンテーションの原稿の英文をワークシートに書きペアで伝えあう。 | スピーチとプレゼンテーションの原稿を適切な英語を使って書くことができる。 | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・英語のスピーチとプレゼンテーションの構成についての理解を深める。 | ・英語のスピーチとプレゼンテーションの構成についての解説を読む。 | ・英語のスピーチとプレゼンテーションの構成についての理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・英語のスピーチとプレゼンテーションの注意点についての理解を深める。 | ・英語のスピーチとプレゼンテーションの注意点についての解説を読む。 | ・英語のスピーチとプレゼンテーションの注意点についての理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記) |
| 前　期　第　1　中　間 | | | | | |
| Part 1<br>Lesson 3<br>芸術 | [トピック]<br>フェルメール<br>[言語材料]<br>・時制<br>・助動詞<br>・受動態 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・自分の好きな絵や写真を紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・比較、関係詞についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | ・自分の好きな絵や写真を紹介しながらペアで話しあう。 | 自分の好きな絵や写真を紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・比較、関係詞を理解して適切な英語を書く | ・自分の好きな絵や写真を紹介する英文をワークシートに書きペアで伝えあう。 | 比較、関係詞を理解して適切な英語を書くことができる。 | |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・フェルメールについての短い文章の内容を読みとる。 | ・フェルメールについての短い文章を読む。 | ・フェルメールについての短い英文を読み内容を理解することができる。 | 授業中の T/F quiz<br>定期考査(筆記) |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・比較・関係詞についての理解を深める。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認し練習問題に取り組む。 | ・比較・関係詞についての理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| Part 1<br>Lesson 4<br>科学･技術 | [トピック]<br>宇宙エレベーター<br>[言語材料]<br>・仮定法 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・身の回りの人や物がみなロボットだった場合を想像して説明することことに積極的に取り | ・身の回りの人や物がみなロボットだった場合を想像して説明するこ | ・身の回りの人や物がみなロボットだった場合を想像して説明することに積極的に取り組 | ペアでの言語活動を観察。 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | ・接続詞 | 組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・仮定法、接続詞についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | とを紹介しながらペアで話しあう。 | み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>・仮定法、接続詞についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・仮定法、接続詞について理解して適切な英語を書く | ・身の回りの人や物がみなロボットだった場合を想像して英文をワークシートに書きペアで伝えあう。 | ・仮定法、接続詞について理解して適切な英語を書くことができる。 | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・宇宙エレベーターについての短い文章の内容を読みとる。 | ・宇宙エレベーターについての短い文章を読む。 | ・宇宙エレベーターについての短い英文を読み内容を理解することができる。 | 授業中の T/F quiz<br>定期考査(筆記) |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・比較・関係詞についての理解を深める。 | ・本文中で用いられている意味や用法を確認し練習問題に取り組む。 | ・比較・関係詞についての理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| Part 2<br>Lesson 3<br>原因・理由・目的・結果 | [トピック]<br>カズオ･イシグロの「日の名残り」<br>[学習項目]<br>・原因・理由・目的・結果 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・有名な作家を紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・原因・理由、目的、結果の表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | ・有名な作家を紹介しながらペアで話しあう。 | ・有名な作家を紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>・原因・理由、目的、結果の表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | ペアでの言語活動を観察。 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・原因・理由、目的、結果の表現を使って適切な英語を書く。 | ・作家についての英文をワークシートに書きペアで伝えあう。 | 感原因・理由、目的、結果の表現を使って適切な英語を書くことができる。 | ﾜｰｸｼｰﾄ |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・原因・理由、目的、結果の表現についての理解を深める。 | ・カズオ･イシグロの「日の名残り」の中で用いられている英語の意味や用法を確認し練習問題に取り組む。 | ・原因・理由、目的、結果の表現についての理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・原因・理由、目的、結果希の表現について文化的背景の理解を深める。 | ・カズオ･イシグロの「日の名残り」の中で用いられている表現の裏にある文化を考察する。 | ・原因・理由、目的、結果の表現について文化的背景の理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記) |
| Part 2<br>Lesson 4<br>忠告・義務/必要/提案・勧誘 | [トピック]<br>小笠原の自然を守ろう<br>[学習項目]<br>忠告・義務/必要/提案･勧誘 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・自然保護官になりたい理由とそのために必要な条件・を紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・忠告･義務/必要/提案･勧誘の表現についての | ・自然保護官になりたい理由とそのために必要な条件を紹介しながらペアで話しあう。 | ・自然保護官になりたい理由とそのために必要な条件を紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>・忠告･義務/必要/提案･ | ペアでの言語活動を観察。 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | | 勧誘の表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・忠告･義務/必要/提案･勧誘の表現を使って適切な英語を書く。 | ・登山時の注意事項についての英文をワークシートに書きペアで伝えあう。 | 忠告･義務/必要/提案･勧誘の表現を使って適切な英語を書くことができる。 | ﾜｰｸｼｰﾄ |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・忠告･義務/必要/提案･勧誘の表現についての理解を深める。 | ・自然保護のための「カントリーコード」の中で用いられている英語の意味や用法を確認し練習問題に取り組む。 | ・忠告･義務/必要/提案･勧誘の表現についての理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・忠告･義務/必要/提案･勧誘の表現について文化的背景の理解を深める。 | ・自然保護のための「カントリーコード」の中で用いられている英語の表現の裏にある文化を考察する。 | ・忠告･義務/必要/提案･勧誘の表現について文化的背景の理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記) |
| Part2<br>パラグラフ･ライティングへ向けて② | [学習項目]<br>例示･列挙･分類 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・順序・列挙・分類の表現を用いてパラグラフを書くことに積極的に取り組む。 | ・試験で成功する秘訣についてワークシートにメモをしながら１分で話し、お互いに伝えあう。 | ・順序・列挙・分類の表現を用いてパラグラフを書くことに積極的に取り組むことができる。 | 観察 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・順序・列挙・分類の表現を理解し，理由や例を適切に挙げながらパラグラフを書く。 | ・試験で成功する秘訣についてワークシートにパラグラフを書く。 | ・順序・列挙・分類の表現を理解し，理由や例を適切に挙げながらパラグラフを書くことができる。 | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・順序・列挙・分類の表現の意味と用法を理解する。 | ・順序・列挙・分類の表現の意味と用法を理解しながら英文を読む。 | ・順序・列挙・分類の表現の意味と用法を理解することができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | | | | |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Part 3<br>Speaking 2<br>Speaking 3 | [学習項目]<br>スピーチの構成 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・自分の趣味を紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・ペットを人間と同様に扱うことについて意見を述べることに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・スピーチで使われる表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | ・自分の趣味を紹介しながらペアで話しあう。<br>・ペットを人間と同様に扱うことについて意見を述べながらペアで話し合う。 | ・自分の趣味を紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>・ペットを人間と同様に扱うことについて意見を述べることに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>・スピーチで使われる表現についての理解を深 | ペアでの言語活動を観察。 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | め、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・スピーチで用いる様々な表現を使って適切な英語を話す。 | ・スピーチのためのメモをワークシートに書きペアでスピーチをしあう。 | スピーチで用いる様々な表現を使って適切な英語を話すことができる。 | ﾜｰｸｼｰﾄ |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・スピーチで用いる様々な表現を身につける。 | ペアでスピーチをしあいながら相手の発言を理解する。 | ・スピーチで用いる様々な表現を身につけることができる。 | 授業中の T/F quiz<br>定期考査(筆記) |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | | | | |
| Part 1<br>Lesson 5<br>地理 | [トピック]<br>南極<br>[言語材料]<br>疑問詞 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・世界遺産に加えたい場所を紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・疑問詞を用いる表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | ・世界遺産に加えたい場所を紹介しながらペアで話しあう。 | ・世界遺産に加えたい場所を紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>・疑問詞を用いる表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | ペアでの言語活動を観察。 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・疑問詞を用いる表現について理解して適切な英語を書く | ・英文をワークシートに書きペアで伝えあう。 | ・疑問詞を用いる表現について理解して適切な英語を書くことができる。 | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・南極についての短い文章の内容を読みとる。 | ・南極についての短い文章を読む。本文中で用いられている英語の表現の意味や用法を確認し練習問題に取り組む。 | ・南極についての短い英文を読み内容を理解することができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・マドリッド協定書が調印された背景についての理解を深める。 | ・マドリッド協定書が調印された背景を考察する。 | ・マドリッド協定書が調印された背景についての理解を深める。 | 定期考査(筆記) |
| Part 1<br>Lesson 6<br>日本文化 | [トピック]<br>手塚治虫<br>[言語材料]<br>否定 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・日本固有の文化を表すものを紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・否定の表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | ・日本固有の文化を表すものを紹介しながらペアで話しあう。 | ・日本固有の文化を表すものを紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>・否定の表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | ペアでの言語活動を観察。 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・否定の表現について理解して適切な英語を書く | ・英文をワークシートに書きペアで伝えあう。 | ・否定の表現について理解して適切な英語を書くことができる。 | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・手塚治虫についての短い文章の内容を読 | ・手塚治虫についての短い文章を読む。意味や用法 | ・手塚治虫についての短い英文を読み内容を理 | 定期考査(筆記)。 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | みとる。 | を確認し練習問題に取り組む。 | 解することができる。 | |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・否定の表現についての文化的背景の理解を深める。 | ・本文中に用いられているの表現についての文化的背景を考察する。 | ・否定の表現について文化的背景の理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記) |
| Part 2<br>Lesson 5<br>時間的順序 | [トピック]<br>ナスカの地上絵<br>[言語材料]<br>時間的順序 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・人物の生涯を紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・時間的順序を示す表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | ・人物の生涯を紹介しながらペアで話しあう。 | ・人物の生涯を紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>・時間的順序を示す表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | ペアでの言語活動を観察。 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・時間的順序の表現を使って適切な英語を書く。 | ・シュリーマンの生涯についての英文をワークシートに書きペアで伝えあう。・ | ・時間的順序の表現を使って適切な英語を書く。 | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・忠告･義務/必要/提案･勧誘の表現についての理解を深める。 | ・マリア・ライヒェを紹介する文の中で用いられている英語の意味や用法を確認し練習問題に取り組む。 | ・忠告･義務/必要/提案･勧誘の表現についての理解を深める。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・時間的順序の表現について文化的背景の理解を深める。 | ・マリア・ライヒェを紹介する文の中で用いられている英語の表現について文化的背景を考察する。 | ・時間的順序の表現について文化的背景の理解を深める。 | 定期考査(筆記) |
| Part2<br>パラグラフ･ライティングへ向けて③ | [学習項目]<br>例示・追加 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・例示・追加の表現を用いてパラグラフを書くことに積極的に取り組む。 | ・漫画の人気についてワークシートにメモをしながら１分で話し、お互いに伝えあう。 | ・例示・追加の表現を用いてパラグラフを書くことに積極的に取り組むことができる。 | 観察 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・例示・追加の表現を理解し，理由や例を適切に挙げながらパラグラフを書く。 | ・漫画の人気についてワークシートにパラグラフを書く。 | ・例示・追加の表現を理解し，理由や例を適切に挙げながらパラグラフを書くことができる。 | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・例示・追加の表現の意味と用法を理解する。 | ・例示・追加の表現の意味と用法を理解しながら英文を読む。 | ・例示・追加の表現の意味と用法を理解することができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | | | | |
| Part 3<br>Speaking 4<br>Speaking 5 | [学習項目] | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・訪れたい国を紹介するプレゼンテーションに積極的に取り組み、コミ | ・訪れたい国を紹介しながらペアで話しあう。<br>・外国人留学生の数を説 | ・訪れたい国を紹介するプレゼンテーションに積極的に取り組み、コミュ | ペアでの言語活動を観察。 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | ュニケーションを図ろうとする。<br>・外国人留学生の数を説明するプレゼンテーションに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・プレゼンテーションで使われる表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | 明しながらペアで話し合う。 | ニケーションを図ろうとすることができる。<br>・外国人留学生の数を説明するプレゼンテーションに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>・プレゼンテーションで使われる表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・プレゼンテーションで用いる様々な表現を使って適切な英語を話す。 | ・プレゼンテーションのためのメモをワークシートに書きペアでスピーチをしあう。 | プレゼンテーションで用いる様々な表現を使って適切な英語を話すことができる。 | ﾜｰｸｼｰﾄ |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・プレゼンテーションで用いる様々な表現を身につける。 | ペアでプレゼンテーションををしあいながら相手の発言を理解する。 | ・プレゼンテーションで用いる様々な表現を身につけることができる。 | 授業中の T/F quiz<br>定期考査(筆記) |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | | | | |

前　　期　　末

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Part1<br>Lesson 7<br>社会問題 | [トピック]<br>フードロス<br>[言語材料]<br>特殊構文 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・今日、最大の環境問題について話すことに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・特殊構文についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | ・今日、最大の環境問題についてペアで話しあう。 | ・今日、最大の環境問題について話すことに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>・特殊構文についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | ペアでの言語活動を観察。 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・特殊構文について理解して適切な英語を書く | ・環境保全についての英文をワークシートに書きペアで伝えあう。 | ・特殊構文について理解して適切な英語を書くことができる。 | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・今日、最大の環境問題についての短い文章の内容を読みとる。 | ・フード･ロスについての短い文章を読む。・本文中で用いられている表現の意味や用法を確認し練習問題に取り組む。 | ・今日、最大の環境問題についての短い英文を読み内容を理解することができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・特殊構文について文化的背景の理解を深める。 | ・特殊構文について文化的背景を考察する。 | ・特殊構文について文化的背景の理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記) |
| Part 1<br>Lesson 8 | [トピック]<br>キューバ | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・自分が関心を持って | ・自分が関心を持っている | ・自分が関心を持ってい | ペアでの言語活動 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 世界の国々 | [言語材料]<br>名詞･冠詞 | いる国について説明することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>･名詞･冠詞についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | 国についてペアで話しあう。 | る国について説明することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>･名詞･冠詞についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | を観察。 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・自分が関心を持っている国について適切な英語を書く | ・英文をワークシートに書きペアで伝えあう。 | ・自分が関心を持っている国について理解して適切な英語を書くことができる。 | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・キューバについての短い文章の内容を読みとる。 | ・キューバについての短い文章を読む。<br>・本文中で用いられている表現の意味や用法を確認し練習問題に取り組む。 | ・キューバについての短い英文を読み内容を理解することができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ･名詞･冠詞について文化的背景の理解を深める。 | ・名詞･冠詞について文化的背景を考察する。 | ・名詞･冠詞について文化的背景についての理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記) |
| Part 2<br>Lesson 7<br>方法・様態/数量 | [トピック]<br>納豆のおいしい食べ方<br>[言語材料]<br>方法・様態/数量を示す表現 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・日本料理の作り方を紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・方法・様態/数量を示す表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | ・日本料理の作り方を紹介しながらペアで話しあう。 | ・日本料理の作り方を紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>・示方法・様態/数量を表す表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | ペアでの言語活動を観察。 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・方法・様態/数量の表現を使って適切な英語を書く。 | ・日本料理の作り方についての英文をワークシートに書きペアで伝えあう。 | ・方法・様態/数量の表現を使って適切な英語を書くことができる。 | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・方法・様態/数量の表現についての理解を深める。 | ・納豆をおいしく食べるための手順を述べた文の中で用いられている英語の意味や用法を確認し練習問題に取り組む。 | ・方法・様態/数量の表現についての理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・方法・様態/数量の表現について文化的背景の理解を深める。 | ・本文の中で用いられている英語の表現について文化的背景を考察する。 | ・方法・様態/数量の表現について文化的背景の理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記) |
| Part 2<br>Lesson 8<br>賛成・反対 | [トピック]<br>英語以外の英語<br>[言語材料]<br>賛成･反対を表す表現 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・自由競争の是非について自分の意見を述べることに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・賛成・反対を示す表現 | ・自由競争の是非について自分の意見をペアで述べ合う。 | ・自由競争の是非について自分の意見を述べることに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | ペアでの言語活動を観察。 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | | ・賛成・反対を示す表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・賛成・反対の表現を使って適切な英語を書く。 | ・自由競争の是非についての英文をワークシートに書きペアで伝えあう。 | ・賛成・反対の表現を使って適切な英語を書くことができる。 | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・賛成・反対の表現についての理解を深める。 | ・「英語以外の英語を学習すべきである」という意見に対する賛成、反対それぞれの意見を述べた文の中で用いられている英語の意味や用法を確認し練習問題に取り組む。 | ・賛成・反対の表現についての理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | | | | |
| 後期中間 | | | | | |
| Part2<br>パラグラフ・ライティングへ向けて④ | [学習項目]<br>比較・対照 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・比較・対照の表現を用いてパラグラフを書くことに積極的に取り組む。 | ・紙の辞書と電子辞書についてワークシートにメモをしながら１分で話し、お互いに伝えあう。 | ・比較・対照の表現を用いてパラグラフを書くことに積極的に取り組むことができる。 | 観察 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・比較・対照の表現を理解し，理由や例を適切に挙げながらパラグラフを書く。 | ・紙の辞書と電子辞書についてワークシートにパラグラフを書く。 | ・比較・対照の表現を理解し，理由や例を適切に挙げながらパラグラフを書くことができる。 | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・比較・対照の表現の意味と用法を理解する。 | ・比較・対照の表現の意味と用法を理解しながら英文を読む。 | ・比較・対照の表現の意味と用法を理解することができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | | | | |
| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
| Part 3<br>Speaking 6 | [学習項目]<br>ディスカッション | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・日本文化をを紹介するブースで展示や実演すべきものについてのディスカッションに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・ディスカッションで使われる表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとす | ・訪れたい国を紹介しながらグループで話しあう。<br>・外国人留学生の数を説明しながらペアで話し合う。 | ・日本文化をを紹介するブースで展示や実演すべきものについてのディスカッションに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>・ディスカッションで使われる表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | グループでの言語活動を観察。 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | る。 | | | |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・ディスカッションで用いる様々な表現を使って適切な英語を話す。 | ・ディスカッションのためのメモをワークシートに書きペアでスピーチをしあう。 | ディスカッションで用いる様々な表現を使って適切な英語を話すことができる。 | 発表<br>ﾜｰｸｼｰﾄ |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・ディスカッションで用いる様々な表現を身につける。 | ディスカッションをしながら相手の発言を理解する。 | ・ディスカッションで用いる様々な表現を身につけることができる。 | 発表<br>定期考査(筆記) |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| Part 1<br>Lesson 9<br>平和 | [トピック]<br>地雷除去ネズミ<br>[言語材料]<br>代名詞 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・平和な世界を築くために大切だと思うことを話すことに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・代名詞を用いる表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | ・平和な世界を築くために大切だと思うことをペアで話しあう。 | ・平和な世界を築くために大切だと思うことを話すことに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>・代名詞を用いる表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | ペアでの言語活動を観察。 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・代名詞を用いる表現を使って適切な英語を書く。 | ・代名詞を用いる表現を使って適切な英語を書く。 | ・代名詞を用いる表現を使って適切な英語を書く。 | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・代名詞を用いる表現についての理解を深める。 | ・地雷除去ネズミについての短い文章を読む。<br>・本文中で用いられている表現の意味や用法を確認し練習問題に取り組む。・ | ・代名詞を用いる表現のについての理解を深める。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・代名詞を用いる表現について文化的背景の理解を深める。 | ・本文の中で用いられている英語の表現について文化的背景を考察する。 | ・代名詞を用いるについて文化的背景の理解を深める。 | 定期考査(筆記) |
| Part 1<br>Lesson 10<br>人生 | [トピック]<br>人生で出会うべき 3 人<br>[言語材料]<br>形容詞・副詞 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・高校生活で最も驚いた経験を話すことに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・形容詞・副詞を用いる表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | ・高校生活で最も驚いた経験を話すことに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・形容詞・副詞を用いる表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | ・高校生活で最も驚いた経験を話すことに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・形容詞・副詞を用いる表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | ・を紹介することに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・形容詞・副詞を用いる表現を使って適切な英語を書く。 | ・形容詞・副詞を用いる表現を使って適切な英語を書く。 | ・形容詞・副詞を用いる表現を使って適切な英語を書く。 | ・の表現を使って適切な英語を書く。 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・形容詞・副詞を用いる表現についての理解を深める。 | ・人生で出会うべき 3 人についての短い文章を読む。<br>・本文中で用いられている表現の意味や用法を確認し練習問題に取り組む。・ | ・形容詞・副詞を用いる表現についての理解を深める。 | ・形容詞・副詞を用いる表現についての理解を深める。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・形容詞・副詞を用いる表現について文化的背景の理解を深める。 | ・形容詞・副詞を用いる表現について文化的背景を考察する。 | ・形容詞・副詞を用いる表現について文化的背景の理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記) |
| Part 2<br>Lesson 9<br>例証/比較・対照/譲歩 | [トピック]<br>Life is X+Y<br>[言語材料]<br>例証/比較・対照/譲歩の表現 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・人生を形成する要素について話すことに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・例証/比較・対照/譲歩を示す表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | ・人生を形成する要素についてペアで話しあう。 | ・人生を形成する要素について話すことに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>・例証/比較・対照/譲歩を表す表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | ペアでの言語活動を観察。 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・例証/比較・対照/譲歩の表現を使って適切な英語を書く。 | ・日本料理の作り方についての英文をワークシートに書きペアで伝えあう。 | ・例証/比較・対照/譲歩の表現を使って適切な英語を書くことができる。 | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・例証/比較・対照/譲歩の表現についての理解を深める。 | ・納豆をおいしく食べるための手順を述べた文の中で用いられている英語の意味や用法を確認し練習問題に取り組む。 | ・例証/比較・対照/譲歩の表現についての理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・例証/比較・対照/譲歩の表現について文化的背景の理解を深める。 | ・例証/比較・対照/譲歩の表現について文化的背景を考察する。 | ・例証/比較・対照/譲歩の表現について文化的背景の理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記) |
| Part 2<br>Lesson 10<br>要約 | [トピック]<br>スローフード<br>[言語材料]<br>要約 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・要約の仕方についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | ・要約の仕方についてペアで話しあう。 | ・要約の仕方についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | ペアでの言語活動を観察。 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・要約の手順に従って適切な英語を書く。 | ・要約文をワークシートに書きペアで伝えあう。 | ・要約の手順に従って適切な英語を書くことができる。 | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・要約の仕方についての理解を深める。 | ・本文と要約文を比較対照しながら練習問題に取り組む。 | ・要約の仕方についての理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・要約の仕方について文化的背景の理解を深める。 | ・要約の仕方についての文化的背景を考察する。 | ・要約の仕方について文化的背景の理解を深めることができる。 | 定期考査(筆記) |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| Part2<br>パラグラフ・ライティングへ向けて⑤<br>原因・結果 | [学習項目]<br>原因・結果 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・原因・結果の表現を用いてパラグラフを書くことに積極的に取り組む。 | ・携帯電話普及の肯定面・否定面についてワークシートにメモをしながら１分で話し、お互いに伝えあう。 | ・原因・結果の表現を用いてパラグラフを書くことに積極的に取り組むことができる。 | 観察 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・原因・結果の表現を理解し，理由や例を適切に挙げながらパラグラフを書く。 | ・携帯電話普及の肯定面・否定面についてワークシートにパラグラフを書く。 | ・原因・結果の表現を理解し，理由や例を適切に挙げながらパラグラフを書くことができる。 | ワークシートチェック。<br>ペアで話し合った内容を発表する。 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・原因・結果の表現の意味と用法を理解する。 | ・原因・結果の表現の意味と用法を理解しながら英文を読む。 | ・原因・結果の表現の意味と用法を理解することができる。 | 定期考査(筆記)。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | | | | 定期考査(筆記) |
| Part 3<br>Speaking 7 | [学習項目]<br>ディベート | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | ・テクノロジーの恩恵についてのディベートに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとする。<br>・ディベートで使われる表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする。 | ・テクノロジーの恩恵についてペアで話しあう。 | ・テクノロジーの恩恵についてのディベートに積極的に取り組み、コミュニケーションを図ろうとすることができる。<br>・ディベートで使われる表現についての理解を深め、コミュニケーションを図ろうとすることができる。 | ペアでの言語活動を観察。 |
| | | 「英語表現の能力」 | | | |
| | | ・ディベートで用いる様々な表現を使って適切な英語を話す。<br>・ディベートの場面で自分たちの主張を明確な根拠を示しながら述べる。 | ・ディベートのためのワークシートをグループで完成させ練習する。 | ・ディベートで用いる様々な表現を使って適切な英語を話すことができる。<br>・ディベートの場面で自分たちの主張を明確な根拠を示しながら述べることができる。 | ワークシート<br>発表 |
| | | 「英語理解の能力」 | | | |
| | | ・ディベートで用いる様々な表現を身につける。 | ディベートをしながら相手の発言を理解する。 | ・ディベートで用いる様々な表現を身につけることができる。 | 発表<br>定期考査(筆記) |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | | | | |
| 後　期　末 | | | | | |